

参議院自由民主党「不安に寄り添う政治の在り方勉強会」

10月25日（金）9:00-10:00

参議院内本館2階 第六控室

オンライン診療について

新しい診療形態を着地させていくためには
徹底した患者志向医療の視点で

医療法人社団嗣業の会 外房こどもクリニック 理事長

日本オンライン診療研究会 会長

一般社団法人日本遠隔医療学会オンライン診療分科会 会長

黒木 春郎

歴史 「遠隔診療」から「オンライン診療」へ

1990年代
テレビ電話等の活用（「遠隔診療」）

ICT技術の進歩・普及

医師法20条、遠隔診療の位置づけ(1997年12月)

現場実態の先行

2015年8月に厚生労働省「遠隔診療通知」

2018年の診療報酬改定
「オンライン診療料」「オンライン医学管理料」
新設

2018年3月
「オンライン診療の適切な実施に関する指針」（厚労省医政局）

オンライン診療とは（用語の定義）

■遠隔医療

情報通信機器を活用した健康増進、医療に関する行為

■オンライン診療

遠隔医療のうち、医師－患者間において、情報通信機器を通して、患者の診察及び診断を行い、診断結果の伝達や処方等の診療行為を、リアルタイムにより行う行為。

■オンライン受診勧奨

遠隔医療のうち、医師－患者間において、情報通信機器を通して患者の診察を行い、医療機関への受診勧奨をリアルタイムにより行う行為であり、患者からの症状の訴えや、問診などの心身の状態の情報収集に基づき、疑われる疾患等を判断して、疾患名を列挙し受診すべき適切な診療科を選択するなど、患者個人の心身の状態に応じた必要な最低限の医学的判断を伴う受診勧奨。一般用医薬品を用いた自宅療養を含む経過観察や非受診の勧奨も可能である。具体的な疾患名を挙げて、これに罹患している旨や医学的判断に基づく疾患の治療方針を伝達すること、一般用医薬品の具体的な使用を指示すること、処方等を行うことなどはオンライン診療に分類されるため、これらの行為はオンライン受診勧奨により行ってはならない。なお、社会通念上明らかに医療機関を受診するほどではない症状の者に対して経過観察や非受診の指示を行うような場合や、患者の個別的な状態に応じた医学的な判断を伴わない一般的な受診勧奨については遠隔健康医療相談として実施することができる。

■遠隔健康医療相談（医師）

遠隔医療のうち、医師－相談者間において、情報通信機器を活用して得られた情報のやりとりを行い、患者個人の心身の状態に応じた必要な医学的助言を行う行為。相談者の個別的な状態を踏まえた診断など具体的判断は伴わないもの。

■遠隔健康医療相談（医師以外）

遠隔医療のうち、医師又は医師以外の者－相談者間において、情報通信機器を活用して得られた情報のやりとりを行うが、一般的な医学的な情報の提供や、一般的な受診勧奨に留まり、相談者の個別的な状態を踏まえた疾患の罹患可能性の提示・診断等の医学的判断を伴わない行為。

オンライン診療の実際



2016.12.8放送, NHK総合 首都圏ネットワーク

2018年4月保険収載以降の 日本オンライン診療研究会の活動

| | | |
|-------|--------|-----------------------------------|
| 2018年 | 4月29日 | 立ち上げ・会員募集開始 |
| | 9月 | 役員選定（100例以上実施者） |
| | 12月 7日 | 第1回公開オンライン診療研究会（250名参加） |
| <hr/> | | |
| 2019年 | 3月17日 | 第1回ミニ勉強会 認知行動療法におけるオンライン診療の有効性 |
| | 5月27日 | 第2回ミニ勉強会 保険請求どうしたら良いのか？ |
| | 7月28日 | 第2回公開オンライン診療研究会（200名参加） |
| | 10月20日 | 第3回ミニ勉強会 患者志向医療として |





第3回「二」勉強会

患者志向・個別医療としての オンライン診療の可能性

2019年10月20日(日) 10:00~12:40 (9:30開場)

参加費: 3,000円 (自由席・事前申込必須)

会場: 香葉の森クラテカカフナルセンター Room A
東京都港区赤坂2-1-10 香葉の森ビル 2F

Program

- オンライン診療事例報告
通院支援としてのオンライン診療を実施している医療機関からの報告と質疑応答
- オンライン診療が切り開く、患者視点からの医療革新
「患者志向の医療としてのオンライン診療」 太倉 政彦 (東京大学ITヘルスケア社会連携講座) 「個別診療にオンライン診療」 桂 裕正 (神戸大学大学院法学研究科 法学研究) 「在宅医療・地域としてのオンライン診療」 黒野 登志夫 (明治大学大学院法学部 法学専攻)
- 患者と家族が望むこと、プロからの指定医問
- 福岡医療学会より
長谷川 高志 (一般社団法人日本遠隔医療学会 理事)
- 地域医療改革と日本の医療の未来
全村 聖吉 (一般社団法人日本医師会 副会長)
- ネットワーキング

◆会場MAP: 香葉の森ビルから徒歩5分
お名前・所属・職業を明記の上、info@online-m.org へメールでお申し込みください。お申し込み後、お申し込みの受付完了メールが送られます。(定員10名)

主催: 日本オンライン診療研究会
〒239-4503 千葉県市川市野崎1-180-4
市川ビル3F 301号室
電話: 0476-86-2622 Fax: 0476-86-2623
お問い合わせ Mail: info@online-m.org

日本オンライン診療研究会 第1回公開オンライン診療研究会

オンライン診療が切り開く地平 ~入院、外来、在宅、そしてオンライン~

2019年12月8日(日) 10:00-15:00

参加費: 5,200円 (税別) 5,000円 (税別)

定員: 全100名 (定員超過の場合は抽選)

会場: 香葉の森クラテカカフナルセンター Room A
東京都港区赤坂2-1-10 香葉の森ビル 2F

オンライン診療は、人海、舟車、費用に悩まされ、待てる間、治療の進行に遅れを及ぼす可能性があります。また、十分なオンライン診療への参入と適切な診療には、いくつかの課題がある一方で、私たちは経験豊富なオンライン診療の専門家と協力して取り組んでいくつもりです。私たちは経験豊富な専門家と協力して、オンライン診療の未来を切り開くべく取り組む準備が整っています。現在の医療現場でオンライン診療を推進する上で、いくつかの課題がある一方で、私たちは経験豊富な専門家と協力して取り組んでいくつもりです。私たちは経験豊富な専門家と協力して、オンライン診療の未来を切り開くべく取り組む準備が整っています。現在の医療現場でオンライン診療を推進する上で、いくつかの課題がある一方で、私たちは経験豊富な専門家と協力して取り組んでいくつもりです。

◆会場MAP: 香葉の森ビルから徒歩5分
お名前・所属・職業を明記の上、info@online-m.org へメールでお申し込みください。お申し込み後、お申し込みの受付完了メールが送られます。(定員100名)

主催: 日本オンライン診療研究会
〒239-4503 千葉県市川市野崎1-180-4
市川ビル3F 301号室
電話: 0476-86-2622 Fax: 0476-86-2623
お問い合わせ Mail: info@online-m.org

日本オンライン研究会によるアンケート調査「オンライン診療の実施に関わるアンケート」より

過去3ヶ月以内にオンライン診療を行なった医療機関への質問

②保険診療において、1ヶ月あたりオンライン診療を何回程度行っていますか？

| | |
|----------|----|
| 5回未満 | 54 |
| 5-10回程度 | 13 |
| 11-20回程度 | 5 |
| 20-30回程度 | 3 |
| 30回以上 | 3 |

78件の回答

37

日本オンライン研究会によるアンケート調査「オンライン診療の実施に関わるアンケート」より

過去3ヶ月以内にオンライン診療を行なった医療機関への質問

③そのうち、「オンライン診療料」を算定した診療の割合を教えてください

| | |
|-------|----|
| 0% | 47 |
| 10%程度 | 5 |
| 20%程度 | 0 |
| 30%程度 | 0 |
| 40%程度 | 1 |
| 50%程度 | 6 |
| 60%程度 | 0 |
| 70%程度 | 0 |
| 80%程度 | 2 |
| 90%程度 | 5 |
| 100% | 11 |
| 無回答 | 1 |

78件の回答

38

日本における現状と問題点

「オンライン診療料」 「オンライン医学管理料」

2018年4月、オンライン診療を保険診療で実施する要件が定められた

◆ 対象疾患

- 特定疾患療養管理料
- てんかん指導料
- 糖尿病透析予防指導管理料
- 認知症地域包括診療料
- 在宅時医学総合管理料
- 小児科療養指導料
- 難病外来指導管理料
- 地域包括診療料
- 生活習慣病管理料
- 精神科在宅患者支援管理料

◆ その他の主な要件

- 初診から6ヶ月以上連続（または1年以内に6回以上）で同一医師の対面診察を受けた場合
- 緊急時に概ね30分以内に夜間、休日問わず対面診療ができること
- 1ヶ月に1回、連続2ヶ月まで（最低でも3ヶ月に1回の対面診療）

◆ 健保連調査による算定実績

- 2018年9月からの4か月間
- （約2100万件のレセプト）、
- オンライン診療料の算定は39件
- オンライン医学管理料の算定は21件

- 2019.6.12
- 健保連調査

<https://www.medwatch.jp/?p=26915>

課題は、保険診療での普及

オンライン診療を保険診療で解禁していかなければならない意味

国民皆保険制度を守り、フリーアクセスで国民全員が質の高い医療を受けられるためには、保険点数を適正に算定し、多くの医療者がオンライン診療を実施できるようにしていく必要がある

- 保険診療の枠内での普及によって初めて患者志向医療となる
- 診療報酬での抑制が厳しければ、自費診療が跋扈する
- 診療報酬では現行の疾患制限の撤廃が必要 → 提言として提出

患者志向医療としてのオンライン診療

- 在宅医療・高齢者医療
 - － 通院困難
 - － 施設入所高齢者
- サラリーパーソン
 - － 生活習慣病
 - － 通院中断による悪化と医療費高騰
 - ▶ 糖尿病→治療中断→腎不全・透析
- 産業医 メンタルヘルス
- 小児科 アレルギー疾患や発達障害

オンライン診療により医療資源偏在の解消が展望できる（地域医療への朗報）

時代の流れの中で 目指すは国民全員に提供される高質医療

- ・ オンライン診療が広まっていくであろう流れは誰にも変えられない
- ・ 実は小児科は、患者のITリテラシが一番高い診療科。（患者代理である保護者が20代～30代）。それでも2016年6月に当院でスタートした際には、登録の仕方が分からない、接続が悪いのをどうしたら良いかわからない等の相談も多かった。しかし、3年後の今ではほとんど無い。3年間で世間が更にIT化スマホ利用化したのだと思う。
- ・ この流れの中で、ぜひとも良識ある方向へ、つまり、保険診療にオンライン診療を適正に組み入れていったほしいと切望する。そうでなければ、オンライン診療は自由診療として野放しになり、真に必要な人に届かなくなってしまうからである。

遠隔医療の可能性

- 遠隔（リモート）が実現する物
遠隔手術（ダ・ヴィンチ手術）



J-robot 日本ロボット外科学会より
<https://j-robot.or.jp/da-vinci/>

- 介護 コミュニケーションロボット

小説「プレゼンス」 ケン・リュウ作

（『草を結びて環を銜えん』収録。早川書房 2014年発表）

- 精神科 認知行動療法など
- デジタル療法



これらの中にオンライン診療が含まれることになる

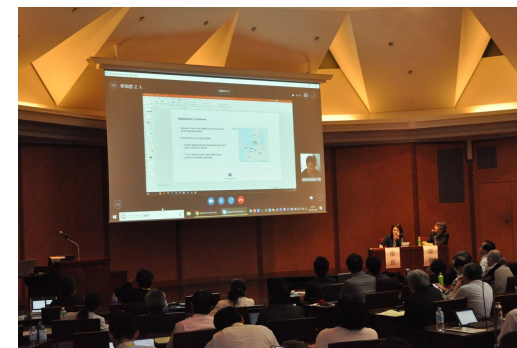
海外におけるtelemedicine



「アメリカ遠隔医療学会の動静とオンライン診療の現状」
岸本泰士郎 様
慶應義塾大学医学部精神科



「インドにおけるオンライン診療の進展と課題」
段原亮治 様
DocsApp社



「全国土が医療オンラインでつながり、個別医療が実現されている国、デンマーク」
Birthe Dinesen 様
Professor, PhD & Head of Laboratory for Welfare Technologies -Telehealth & Telerehabilitation, Aalborg University, Denmark



通訳 飯田留美 様 デンマーク大使館



座長 黒木